●日本水彩畫會研究所は新築敎場に於て毎日午前、夜、毎週日曜日終日授業すべし

研究所は小石川小日向水道端町二丁目十六番地（服部坂下通り、電車江戸川線水道町停留場より一丁）にあり

●日本水彩畫會研究所安中支部は群馬縣安中町根岸方にて毎月一回授業すべし、講師は河合新藏、丸山晩霞兩氏にして專ら戸外寫生をなす

●日本水彩畫會研究所横濱支部は神奈川縣程ヶ谷小學校内にあり、授業は毎月第一第三日曜日にして講師は大下藤次郎氏なり、講話及戸外寫生をなす

●日本水彩畫會研究所には地方講習生の設あり、丸山晩霞氏主として通信授業をなす

本誌規定

發行日　毎月一回　三日

定價　一冊送料共金拾八錢、三冊金五十二錢、六冊金一圓、十冊金一圓六十錢、見本一冊郵券にて金拾錢但號數の指定に應ぜず

會友　一時に金拾五圓以上を拂込むものには本會々友として日本水彩畫會々友と同一の待遇を與へ本誌の無料配布を受くる事を得

送金　前金のほか一切送本せず○前金切の時は包紙に注意すべし○代金拂込は振替貯金を望む但一回毎に必ず登記料金二錢を拂込金に加ふべし本會振替貯金口座番號東京六九六三番○郵便爲替拂渡局は必ず東京小石川小日向水道町郵便局○郵券代用は必ず一割增

注意　代金の受取證を要するものは返信料を送れ○住所姓名を明記されたし○注文の際は第何號よりと明記されたし

廣告料　御照會を請ふ○〆切前月十日

明治三十八年六月二十九日内務省許可
明治四十二年五月廿五日印刷
明治四十二年六月三日發行

（第五十一）

東京市小石川區關口駒井町三番地
編輯兼發行人　大下藤次郎
東京市牛込區市ヶ谷加賀町一丁目十二番地
印刷者　藤本兼吉
東京市牛込區市ヶ谷加賀町一丁目十二番地
印刷所　株式會社秀英舍第一工場
東京市小石川區關口駒井町三番地
發行所　春鳥會

不許複製

（後付の六）